

財務諸表に対する注記

平成25年3月31日現在

一般会計

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 ----- 取得原価法で行っている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 ----- 個別法による原価法で行っている。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法で行っている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金 ----- 期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金 ----- 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(5) リース取引の処理方法 ----- リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法による会計処理で行っている。

(6) 消費税の会計処理

税込方式で行っている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券	59,562,000	390,000	0	59,952,000
定期預金	438,000	0	390,000	48,000
小計	60,000,000	390,000	390,000	60,000,000
特定資産				
がん対策引当資産	5,000,000	0	0	5,000,000
退職給付引当資産	160,617,368	42,465,660		203,083,028
減価償却引当資産	233,780,078	5,000,000	0	238,780,078
小計	399,397,446	47,465,660	0	446,863,106
合計	459,397,446	47,855,660	390,000	506,863,106

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
有価証券	59,952,000	59,952,000	0	—
定期預金	48,000	48,000	0	—
小計	60,000,000	60,000,000	0	—
特定資産				
がん対策引当資産	5,000,000	5,000,000	0	0
退職給付引当資産	203,083,028	0	0	203,083,028
減価償却引当資産	238,780,078	0	238,780,078	0
小計	446,863,106	5,000,000	238,780,078	203,083,028
合計	506,863,106	65,000,000	238,780,078	203,083,028

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産			
建物	41,200,000	19,714,200	21,485,800
車両運搬具	340,466,625	268,557,484	71,909,141
什器備品	274,883,262	208,608,263	66,274,999
合計	656,549,887	496,879,947	159,669,940

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
がん征圧月間、乳がん啓発事業助成金	公益財団法人日本対がん協会	-	100,000	-	100,000	一般正味財産
合計		0	100,000	0	100,000	

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
広島県債10年(24-7)	59,952,000	60,486,000	534,000
オーストラリア輸出金融 保険公社債	100,000,000	100,380,000	380,000
横浜市ハマ債5(23-3)	5,000,000	5,011,000	11,000
合計	164,952,000	165,877,000	925,000